広報
# 環整連
題字は斎藤邦吉先生書

発行所
昭和48年3月14日
厚生省環第171号認可
全国環境整備事業
協同組合連合会
〒103-0027　東京都
中央区日本橋2-9-1
竹一ビル4階
TEL(03)3272-9939
FAX(03)3272-9938

環境整備事業関係広報紙
【4月号】
本紙は一般廃棄物・浄化槽保守点検清掃・産業廃棄物等の取扱業者による全国団体の広報紙です。
会員・関係企業・官公庁・地方公共団体に頒布しております。

目次

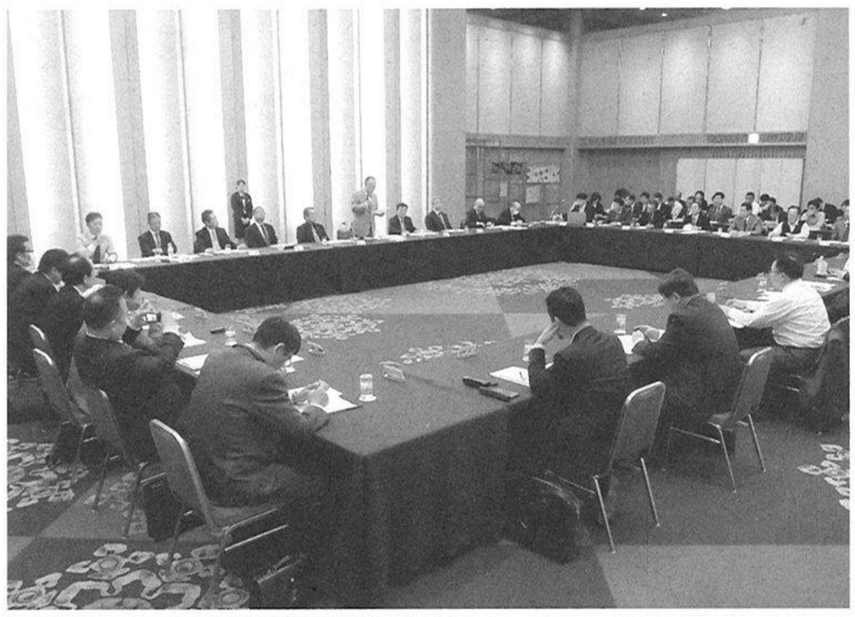
1面……福岡市での第6回理事会に120名
2面……岐阜の浄化槽実務者講習に1300人
3面……環境省パブコメ参加方針固める
4面……不用品回収で全国初の逮捕者

全国環整連

## 福岡市で第6回理事会開き120名参加

### 会員の賦課金規約改正案を承認

全国環整連（玉川福和会長）は3月22日、福岡市のホテルオークラ福岡で平成24年度第6回理事会を開催した（写真）。第4回理事会で青年部から提案のあった理事会の地方開催が承認されたことを受けたもので、多くの地元組合員がオブザーバー参加する中、各部会の活動報告や、個人会員・賛助会員の賦課金規約改正案等を審議し承認した。



理事会は午後1時、オブザーバー含め120名の出席を得て開かれた。

冒頭で玉川会長は「下水道法の改正は、自民党は石破幹事長がその必要性を理解された発言をされた。公明党は生活排水問題検討委員会が設置されており、斉藤鉄夫先生が委員長を務めている。民主党は、議員連盟の再編成を行い、会長に馬淵澄夫先生が就任される。浄化槽の分野も議員と詰めるべき問題があるので、引き続き接点を持っていく」と挨拶した。

続いて理事会審議に入り、第1号議案では各部会の活動報告が審議された。

財務報告では、平成24年度1・2月の収支一覧と旅費補助・旅費・宿泊費の都道府県支払明細、24年度組合別賦課金入金状況について説明した。

下水道法改正特別委員会は全国環整連認証システムの運用状況、最終認証状況を説明し、認証システムのソフトは25年度中に80%の導入率を目指すとの目標を掲げた。また最終審査状況では、岐阜県、京都府、高知県、三重県の57組合員の判定状況を報告した。

適正処理推進部会は山口市の合理化問題などを報告。市環境衛生課長との確認書、覚書の重要部分を説明した。

事業部会は1～3月の活動報告を行うとともに、2月15日に和歌山市の「グランヴィア和歌山」で行った24年度JARUS受託事業の第9回農集排維持管理研修会について、概要を報告した。

浄化槽部会は浄化槽清掃業の技術上の基準について、連携した適正な維持管理業務を行うため、全国新清掃記録票および全国新保守点検記録票の概要を説明した。また透視度計やpH計など、第3回器具機材共同購入発注の結果を報告した。

循環資源推進部会は、2月の活動報告を行い、さらに大阪市が25年10月から行う一般廃棄物収集運搬業の新規許可問題の経緯について調査報告を行った。この問題を踏まえ、役所から強硬な新規許可を行われないように、法の遵守、業者間の団結が重要になるとした。

第2号議案では、個人会員・賛助会員の賦課金規約改正案が審議された。

正会員と個人会員、任意組合との費用負担を公平に見直す観点から、これまで個人会員の賦課金が年間7万2000円、賛助会員の賦課金が年間6万円だったのに対し、今後は任意組合の組合基本賦課金を月3万円、1社あたりの賦課金を月4000円（兼業6000円）、個人会員の賦課金を月1万8000円にすることで承認した。

## 大学と検査機関が全国初の連携

### みず再生技術研究推進センター発足

「みず再生技術研究推進センター」が国立岐阜大学に創設され、4月9日に関係者を招き除幕式（写真）と特別講演が行われた。小型合併処理浄化槽の研究に特化した研究機関で、浄化槽放流水の透視度30度以上の確保に向けた研究などが行われる。設立には㈱岐阜県環境管理技術センターが協力しており、大学と法定検査機関との連携は全国でも初めてとなる。

研究員には、大学から流域圏科学研究センターの李富生教授をはじめ准教授・助教ら9人、業界からも岐阜県環境管理技術センターや岐阜県環境整備事業協同組合から8人の研究員を派遣する。

開所式では、来賓に秦康之県環境生活部長が出席し「大学と法定検査機関の相互のノウハウと人材育成に期待したい」と挨拶。また全国環整連の玉川福和会長は「3業種が連携した維持管理により、6万基以上ある浄化槽の90%が法的水準以上の処理水質をクリアしている。研究推進センターの研究により、業界としても100%達成を目指したい」と述べた。

これを受け渡邉センター長は、施設概要を説明するとともに「1年後の成果に期待して欲しい」と抱負を述べた。

県議会からも太田維久県議会議員が駆けつけ、関係者と共に除幕式に参加した。

特別講演では玉川会長が「みず再生と地方財政」と題して、下水道事業により地方財政が逼迫している実態、赤字が増え続ける事業の仕組み、下水道管路の老朽化問題、浄化槽業界が抱える問題について説明した。「日本独自の技術である浄化槽は、利益を求めずに世界に普及させるべき」と訴え、講演に出席した海外留学生との質疑に応じた。

今までは・・・
警報器付きブロワで、市町村設置型へのコスト削減提案
LAA-80を使用した場合
飲食店やコンビニ等、異臭クレームにつながりやすい場所への設置は特にオススメです
故障前の異常発見で更なる長寿命
・散気管のつまり等、高圧異常が発生しブロワが故障。
水質悪化　においの発生
・においで異常に気付く。
・管理会社様へ連絡。
現場へ
ブロワ故障の為、修理or交換が必要
施主様と交渉
・消臭剤、シーディング剤の投入。
・圧力異常の原因を解消
・突然の出費で不満。
施主様
LAA-80との組み合せで、2口タイプの警報器付ブロワに！
切換バルブユニット
型式 MVU-200
右ばっ気用と左ばっ気用が選べます。
トラッキング防止付電源プラグ採用
異常を光とブザーで知らせます
浄化槽とブロワの異常を早期発見！
警報器付ブロワ
型式 LAA-80
・警報が発動。
・高圧・低圧等の圧力異常を音と光でお知らせ。
管理会社様連絡先シール
・管理会社様へ連絡。
・電源コードを外してお待ちいただく。
現場へ
急がなくても大丈夫。
エアー停止後、3日目以降に急激に水質悪化・悪臭が気になるとのデータがあります。
・圧力異常の原因を解消。
・この時ブロワが故障していないので、修理代・交換費用がかかりません。
・悪臭、ブロワの修理or交換もなく問題が解決されて大満足。
・管理士様への信頼度UP。
施主様
メドー産業株式会社
本　社　〒146-0081 東京都大田区仲池上2-9-4　TEL 03(5748)5521(代表)　FAX 03(3754)0258
大阪支店　〒537-0001 大阪市東成区深江北2-10-10　TEL 06(6976)3271(代表)　FAX 06(6976)3841

岐浄連

# 浄化槽実務者研修会に1300人以上

## 3業種が連携した維持管理など修得

公益社団法人岐阜県浄化槽連合会（玉川福和会長）は3月12日、岐阜市の長良川国際会議場で平成24年度浄化槽実務者研修会を開催した。行政担当者や、県議会および市議会議員、経営者、実務者を対象に、法定検査の課題に関する講演のほか、業界が実施する取り組みとして、適正な施工と、さらに保守点検、清掃、法定検査の3業種が連携して良好な水質を確保する維持管理の重要性について説明した。研修会は12日以降も県内2カ所で合計5日間開かれ、参加者は1300人以上に達した。

12日に開かれた研修会では、初めに玉川会長が「下水道事業では毎年多額の使用料不足が生じている。この不足分は全て一般会計から補填され、地方財政を圧迫している。我々は今後、3業種が連携した維持管理を行い、合併処理浄化槽で十分だといえる実態づくりをしていかなければならない」と挨拶した。

続いて研修に移り、講演、行政説明、業界の報告・発表の順で進行した。

このうち講演は、(財)岐阜県環境管理技術センターの渡邉昇副理事長と玉川会長が講師に立ち、渡邉副理事長は「法定検査の課題と対策」と題して、みず再生施設認定や合併処理浄化槽転換助成金など、業界独自の制度について解説。さらに7条および11条検査の改善策、指定採水員を廃止すべき理由、指定検査機関の全国組織設立の必要性などについて説明した。

また玉川会長は、保守点検・清掃・法定検査の3業種が連携した適正な維持管理体制の確立、し尿汲み取りから始まる業界の生い立ち、地方債の多額を占める下水道債について説明した。

業界の報告・発表は、岐阜県浄化槽生涯機能保証制度の判定事例、浄化槽工事の注意点、法定検査・保守点検・清掃の連携事例および水質改善事例、みず再生技術研究推進センターの創設や合併処理浄化槽転換助成金制度の要綱改正について行われた。水質改善事例では放流水の透視度30度（BOD13mg/l）以上を達成している浄化槽の型式ベスト5、ワースト5や、法定検査から保守点検への申し送りで水質が改善した実例が多数示され、参加者は熱心に説明に聞き入っていた。

このあと玉川会長は研修会を総括し、「皆さんは現場へ行って、こんな水処理をやっていると自信を持って行動する必要がある。講演でも申し上げたとおり、清掃業は汲み取り業から始まっている。許可業ができた背景も理解しながら、この業界の社会的地位を、今自分たちで作ろうとしているのだと認識してもらいたい。私はその一点を考えながらここまでやって来た。皆さんもこれまで以上に頑張っていただきたい」と述べ、良好な水質を求める3業種が連携した維持管理業務の重要性を訴えた。

12日の研修会のようす

玉川会長

渡邉副理事長

# 臨時理事会で総会案件を承認

## 全国環整連　パブリックコメントに意見書

全国環整連の4月臨時理事会が、4月24日に東京・千代田区の如水会館で開かれ、平成25年度通常総会の案件を審議・承認した（写真）。各部会の活動報告等が行われ、循環資源推進部会からは環境省が公表した「今後の廃棄物処理施設整備のあり方」で問題点を指摘し、パブリックコメントで全国の組合員の声を意見書として送付するよう呼び掛けた。

冒頭で玉川会長は「岐阜大学にみず再生技術研究推進センターが設置され、透視度30度（BOD13mg/l）の達成に向けた研究が行われることが決まった。したがって結論が出たら、私どもは現場で生かせるような体制づくりをしていかないと〝ついて行けない業界〟ということになる。部会の方では、このことを踏まえて取り組んでいただきたい。また循環資源推進部会では、今のままでは他業種が小型家電の収集運搬を担っていく可能性があることから、具体的な対策を立てていく必要がある」と挨拶した。

臨時理事会で審議された議案は、「平成24年度活動報告、収支決算並びに剰余金処分案承認」「平成25年度活動方針、活動計画並びに収支予算の決定」「平成25年度借入金の最高限度額決定」「取引金融機関の決定」の4議案。全て原案通り承認され、総会に付議されることになった。

24年度活動報告では、各部会から4月までの活動状況が報告された。このうち事業部会は、佐藤博部会長が健康上の理由から、福島県連の常任理事を退任することから、部会長を和歌山県組合の吉村英樹氏に交代したいとの申し出があった。吉村部会長からは「西日本ではまだ汚泥の資源活用について検討の余地はあると考えている。今後はJARUSだけでなく、JORAとのつながりなども含め、5月の総会後から清掃業務に代わる新規事業について模索していきたいと考えている。しかし私だけでは力不足の局面も出てくると思うので、皆様の協力を得ながら精いっぱい頑張りたい」と所信表明があった。

循環資源推進部会は、環境省が実施している「今後の廃棄物処理施設整備のあり方」のパブリックコメントに対し、全組合員が中央官庁に意見を届けようと呼び掛けた。「施設整備のあり方」の問題点については、各部会長が早急に議論を行い、各組合に資料提供するとした。

また25年度活動方針、活動計画並びに収支予算では、各部会から、業界が抱える問題の解消に向けた活動方針、活動計画（案）が示された。

| 2ch DO/pH計 | マルチレンジ残留塩素計 | 比色試験器 | ピストン式採水器 |
|---|---|---|---|
| DOP-10Z | RC-V1 | アクアテスター、DPD試薬 | ミズテッポ1号／2号 |

1台でDO、pH、ORP、水温測定

採水測定pH電極　投込み測定pH電極

同時測定は避けてください。同一試料水にDOプローブ及びpH電極を同時に浸水させる同時測定は避けて各単独測定をしてください。

| | |
|---|---|
| DOモード | DO:0.00～30.00mg/L<br>気中酸素:0.0～30.0%<br>水温:0.0～50.0℃ |
| pHモード | pH:0.00～14.00pH<br>mV:-1900～+1900mV<br>ORP:-1900～+1900mV<br>水温:0.0～50.0℃ |

低濃度残留塩素から
高濃度次亜塩素酸ナトリウムまで測定

| 測定対象 | 塩素殺菌水、電界次亜生成水、水道水、浴槽水、遊泳プール | |
|---|---|---|
| 測定範囲 | DPDモード | 0.00 ～ 3.00mg/ℓ |
| | RC-Lモード | 0.0 ～ 20.0mg/ℓ |
| | RC-Hモード | 0 ～ 300mg/ℓ |
| | RC-Uモード | 0.00 ～ 15.00% |

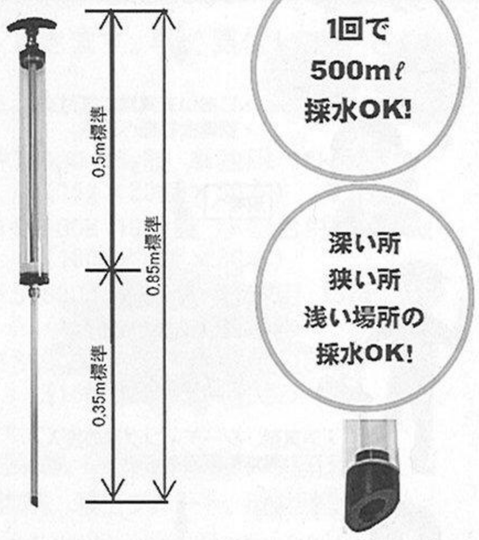
1Z / 2Z シリーズ（9段階測定）　7Z シリーズ（10段階測定）

DPD残留塩素測定試薬

比色法、ニーズに対応、粉末分包試薬、液体試薬をライナップ

DPD-WA-50 DPD液体試薬　DPD-WA-18　DPD-F-1 遊離残留塩素試薬　DPD-TL-1 全残留塩素試薬

粉末分包試薬




1回で500mℓ採水OK!

深い所 狭い所 浅い場所の採水OK!

テーパ付採水ノズル

濁度、PH／ORP計、DO計、塩素イオン計
レーザー濁度計、導電率計、電磁濃度計
COD計、各種試薬・標準液、ETC

KRK 笠原理化工業株式会社

本社:埼玉県久喜市吉羽1－10－10
☎0480－23－1781 FAX 0480－23－2749
URL http://www.krkjpn.co.jp

# 問題点議論しパブコメに積極参加

## 廃棄物処理施設整備のあり方

全国環整連

全国環整連（玉川福和会長）は4月26日、環境省がこのほど公表した「今後の廃棄物処理施設整備のあり方」の問題点を議論し、5月7日まで行われているパブリックコメントに対し、全国の組合員が率先して意見を述べていく考えを固めた。

◇　◇　◇

公表された「あり方」は、平成25年度に同省が見直しを行う次期廃棄物処理施設整備計画に向けたもので、「基本理念」「廃棄物処理施設整備の重点的、効果的かつ効率的な実施」「実施すべき事業の概要」の3項目が定められている。具体的には廃棄物のR化推進、広域的な視野に立った廃棄物処理システムの改善、下水道や農業集落排水、浄化槽の適切な役割分担、民間事業者による取り組みも含めたリサイクル率の評価、高度処理型浄化槽の普及、災害対策の強化などが盛り込まれている。

これらについて全国環整連では、理事会・部会長会議で議論を行い「一般廃棄物の収集運搬を広域圏で行うことで混載や処理責任が不明確になり、排出市町村および事業者の処理責任が問えないことが考えられる」「地域の中小零細企業を脅かすようなシステムであってはならない」と問題点を指摘。

汚水処理施設の役割分担については、補助金で設置した合併処理浄化槽が下水道等に接続されている現実があることから「税の無駄遣い。下水道、農集排地域であっても設置された浄化槽は恒久的に使用するように制度を見直すべき」などの意見が出された。

さらに「平成10年3月24日付環境省通知で、維持管理の電子化の必要性が指摘された。保守点検、清掃、法定検査の3業種が電子化による連携を行った維持管理の仕組み作りを、環境省は指導、徹底する必要がある」と、業界に対するより厳しい指導も求める考えだ。

リサイクル率については、「処理計画と収集計画は自治体が行うものであり、民間事業者の処理を計画・評価につなげることで集約は複雑になる」。浄化槽の高度処理型普及は「リン除去装置や膜分離活性汚泥型のような場合はランニングコストがかかりすぎるため、放流水質基準がBOD20ミリグラム／リットル以下の浄化槽で十分」とした。

このほか、「あり方」の全般を通じて、「随所に地域・広域が見られるが、排出責任・処理責任が不明確で、平成20年廃棄物対策課長通知とはかけ離れている」といった指摘が上がっている。

# 新会長に馬淵澄夫幹事長代理

## 総会で下水道法改正案など説明

環境整備議連

民主党環境整備・生活排水適正処理推進議員連盟（環境整備議連）は3月26日、参議院議員会館で総会を開催した（写真上）。役員人事で新会長に企業団体委員長代理を務める馬淵澄夫幹事長代理（写真下）が就任したほか、党が第180回通常国会で参議院に提出した「下水道法等の一部を改正する法律案」の概要等について説明を行った。

総会後は、全国環境整備事業協同組合の玉川福和会長から「生活排水処理の現状」について解説があった。玉川会長は「下水道と地方財政」と題し、下水道事業が独立採算性を原則にしているにもかかわらず、国や自治体財政を強く圧迫していることや、下水道の使用料不足額が過去10年間で12兆5856億円に達していることなどを説明。さらに全国の地方債に占める下水道債の割合、下水道と浄化槽のコスト比較、下水道管路の老朽化問題、浄化槽の適正な維持管理に向けた取り組みなどを解説した。


金沢から
全国、海外に…
誠意と信頼の
ネットワーク

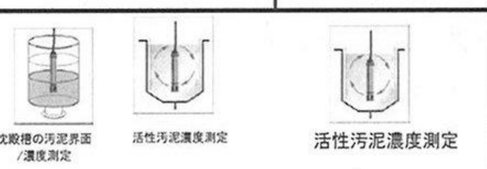
水処理関連機器の総合商社

即答即配システムが当社のモットーです。

■取扱商品
エアーポンプブロワー　ガス検知器・送排風機　電機工具・制御機器・記録紙
水中ポンプ・陸上ポンプ　配水管清掃機器・薬剤　浄化槽関連部品・FRP補修材
給水ポンプ・薬注ポンプ　各種産業用ベルト・ホース　マンホール・その他
水質検査器・理化学機器　浄化槽用消毒薬・維持管理剤

Nikkan 株式会社 日環商事
本　社　〒920-0332 石川県金沢市無量寺町10街区10番
TEL：076-268-1771㈹／FAX：076-267-5348
E-mail:info@nikkan-shoji.co.jp
http://www.nikkan-shoji.co.jp
四国営業所　〒761-1701 香川県高松市香川町大野字松ノ木609-1-206
TEL：087-885-0762 / FAX：0120-617-718
九州営業所　〒812-0892 福岡県福岡市博多区東那珂2-14-33-803
TEL：092-483-7288 / FAX：0120-617-718

MLSS / 界面計 SS-10Z　MLSS計 SS-10F




| | SS-10Z | SS-10F |
|---|---|---|
| 測定範囲 | MLSS：0～20000mg/ℓ（表示は30000mg/Lまで） | |
| | 水深 0.00～5.00m | 無し |
| ケーブル長 | 6m標準（最大11mまで延長可能） | |
| 携行ケース | 標準付属 | |

溶存酸素計 DO計 DO-10Z

NEW DOセンサー
OXNIT® : OX-V2

新型DOプローブ OXP-2VN
衝撃に強いゴムプロテクター付

| 測定方式 | カートリッジ式ガルバニセンサー |
|---|---|
| 測定範囲 | DO：0.00 ～ 30.00mg/ℓ |
| | O2：0.0 ～ 30.0% |
| | 水温：0.0 ～ 50.0℃ |

pH / ORP計 KP-10Z　pH計 KP-10F

pH / ORP / 水温計　pH / 水温計

| 型式 | KP-10Z | KP-10F |
|---|---|---|
| 測定範囲 | 0.00～14.00pH | |
| | 0～±1900mVpH電極起電力 | |
| | 0～±1900mV(ORP) | 無し |
| | 0.0～50.0℃ | |
| 電極 | 採水型：CE-106 | 採水型：CE-2106 |
| | 投込み型：CE-120-3 | 投込み型：CE-2120 |

塩素イオン計 CL-10Z

測定レンジ自動切替機能付

鉛フリー対応でIP67相当の防水構造

| 測定方式 | 固体膜塩素イオン電極法 |
|---|---|
| 測定範囲 | 0～2000mg/L |
| 分解能 | 0.1mg/ℓ（0.1～99.9の範囲） |
| | 1mg/ℓ（100～2000の範囲） |

濁度、PH／ORP計、DO計、塩素イオン計
レーザー濁度計、導電率計、電磁濃度計
COD計、各種DPD試薬・標準液、ETC

KRK 笠原理化工業株式会社
本社：埼玉県久喜市吉羽1－10－10
☎0480－23－1781 FAX 0480－23－2749
URL http://www.krkjpn.co.jp

# 岐阜県警 不用品回収で全国初の逮捕者
## 無料うたい使用済み家電を集める

岐阜県警はこのほど、岐阜市などで違法な不用品回収を行っていた「ファイブエス」の経営者らを廃棄物処理法違反の容疑で逮捕した。同社は市町村から一般廃棄物処理業の許可を受けず、周辺の住民から「無料回収」とうたい、使用済み家電等を引き取っていた疑いがある。同様の行為は全国で横行しているが、逮捕に至ったのは全国でも初めての事例となる。

不用品回収業者は全国に存在するが、回収物が国内外で不適正処理されたり、〝無料回収をうたいつつ高額な費用を請求された〟など、違法行為やトラブルにあった声が多く上がっている。しかし一見しただけでは廃棄物かどうかの判断が難しく、さらに業者らは「再使用するため〝廃棄物〟ではない」と主張するケースが多いため、取り締まりが困難になり長年の問題となっていた。

このような状況の中、環境省は平成24年3月19日に「使用済家電製品の廃棄物該当性の判断について」とする通知を発出した。

ここでは家電リサイクル法対象4品目について、無料もしくは低廉な価格で買い取られる場合であっても「有価物」と判断せず、総合的に「廃棄物該当性」の判断を行うことを求めている。

具体的には年式が古い、通電しない、破損しているなどのほか、「再使用の目的に適さない（雨天時の幌無しトラックによる収集、野外保管、乱雑な積み上げ等）がなされている」「廃棄物処理基準に適合しない方法によって分解・破壊」している場合は、廃棄物として判断するように明確化している。

さらに違法な不用品回収業を即刻中止するよう普及啓発用のパンフレットを作成し、配布している。市町村から一般廃棄物処理業の許可を受けず、トラック型回収、チラシ型回収、空き地型回収、WEB宣伝型回収などの行為を行うのは「犯罪」と明言した。

今回のファイブエスの場合は、地元紙の報道などによると岐阜市内などの空き地に回収場所を設置し、24年11月中旬から25年1月にかけて、テレビやエアコンなどの使用済み家電を5回にわたって無料回収、屋外で保管していた。県警は野積みの状況等から〝廃棄物〟として判断したが、今後もより踏み込んだ行政指導が求められる。

環境省が配布したチラシ

## 浄化槽推進室長に高澤哲也氏

### 環境省の4月1日付人事

環境省の4月1日付人事異動で、大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課浄化槽推進室の室長に高澤哲也氏（前職・地球環境局地球温暖化対策課フロン等対策官兼フロン等対策推進室長）が就いた。藤塚哲朗前室長は水・大気環境局大気環境課大気生活環境室長兼東北地方環境事務所福島環境再生事務所次長に異動した。ただし高澤新室長は指定廃棄物対策チーム計画官を兼務しており、同室には常駐しない見込み。

また浄化槽推進室のその他の人事は以下のとおり。（括弧内は前職）

▽浄化槽推進室室長補佐（廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課課長補佐）豊村紳一郎

▽総合環境政策局環境保健部企画課化学物質審査室生態影響審査係長（浄化槽推進室主査）高橋亮介

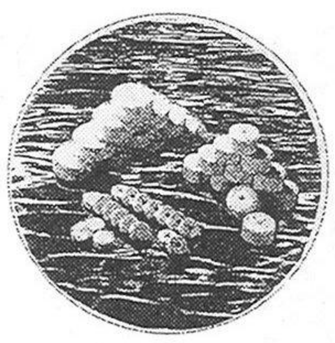
▽環境調査研修所庶務課会計係長（同室整備係長）村松崇行

▽東北地方環境事務所付（同室室長補佐兼企画課廃棄物・リサイクル制度企画室兼廃棄物対策課課長補佐）東利博

### 今月の労働安全衛生標語

**注意聞く　ゆとりをもって**
**目指そう無事故・無災害**

総務部会・安全衛生委員会

浄化槽用殺菌・消毒剤（医薬品）
ポンシロール®
① 吸湿・膨張（棚吊）せず不溶解分がほとんどありません。
② 簡便で経済的な維持管理が出来ます。
③ 長期間の保存にも耐え、品質低下もほとんどありません。

水は生命のみなもと。
快適な生活環境を守るために、
私達が使った水はきれいにして
自然界に帰しましょう。
四国化成の〈ポンシロール〉は
安定した消毒・殺菌効果がえられ
経済的な維持管理ができます。

速効持続型消臭剤
渓流（けいりゅう）ゴールド
① 浄化槽が臭う時に。
② 清掃・くみ取り後の種付け。
③ 水溶性フィルムだから簡単投入。
④ 消臭成分が素早く脱臭
⑤ 微生物の働きで浄化を促進
⑥ 浄化槽はいつもすっきり健康

小型合併槽・家庭浄化槽用に好評です！
四国化成工業株式会社
幕張支社　TEL.043−296−1665　福岡営業所　TEL.092−431−4111
大阪支社　TEL.06−6380−4112　名古屋営業所　TEL.052−705−0116

浄化槽用塩素剤について
◎保証金不要
◎役所
◎民間 販売店募集 しています。是非お電話下さい。
◎自社の維持管理の他に相当な需要があります。
◎経費削減は社員第一番の義務です。　◎役所の入札を取りたい方はお電話下さい。　◎下水がどんどん入ってきます。早く気付いて下さい。
特徴
現在の製品は非常に良くなっています。
〈1〉今お使いになっているのと同じ有機系塩素剤です。
〈2〉従来品の2～3倍長持ちします。（当社比）
〈3〉即納体制で翌日配達します。
〈4〉メーカーの全面的バックアップにより安定供給できます。
品名 ゴールドSS−900塩素剤
有機系塩素剤トリクロロイソシアヌール酸99%
①ゴールドSS900ST 50g錠 単独用 15kg（50g×6錠×50本）
②ゴールドSS900 30g錠 合併用 15kg（30g・5kg×3袋）
③ゴールドSS900 30g錠 単独用 15kg（30g×10錠×50本）
④ゴールドSS900 15g錠 単独用 15kg（15g×20錠×50本）
⑤ゴールドSS900M 100g錠 小型合併用 15kg（100g×5錠×30本）
⑥ゴールドSS900J 150g錠 合併用 15kg（150g×5錠×20本）
⑦ゴールドSS900 15g錠 合併用 15kg（15g・1.5kg×10袋）
得意取扱品 ＝ 水処理機械・薬品、公害防止機器、化学工業薬品、ブロワ、水中ポンプ、フロート、散気管、換気装置、合併取替装置、ルーツブロワ、水中ブロワ、スクリーン、浄化機能促進剤、高圧洗浄機、排水管清掃機器、DO、PH、小型MLSS計、採水器、水質検査器、風量計、消泡剤、殺虫プレート、透視度計
株式会社サンケン中部環境研究所
〒443-0104　愛知県蒲郡市形原町三浦17-9　TEL (0533) 57-2026／FAX (0533) 57-1585
日本環境整備事業　西日本　TEL (06) 6314-3712／FAX (06) 6363-0756
東京環境整備事業　東日本　TEL (03) 3370-6644／FAX (03) 3370-4646